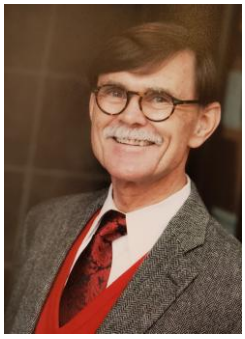
日本ブリーフサイコセラピー学会30周年記念ワークショップ

リカバリーを目指す認知療法(CT-R)：一般臨床における活用

2025.
11/8Sat・9Sun

時　間	10:00～16:30
場　所	東京都立大学南大沢キャンパス 11号館204室
参加費	一般: 30,000円 会員: 15,000円 大学院生・学部生: 10,000円 注:共催WSへの参加で減免あり
詳　細	https://30thws.jabp.jp/

申し込みフォーム



講師：Allen R. Miller博士
(ベック研究所Executive Director)

停滞感や行き詰まりを感じている 対人援助職の方 すべてにお勧めします

認知行動療法の最先端を

- 従来の「問題リスト」中心の見立てから、「その人らしい価値と希望」を核とした見立てへ転換する方法を学べます
- セラピー全体の方向性とエネルギーが劇的に変わります！

「動けない」から「動きたい」へ

- 否定的な信念が強く解決像の話し合いだけでは行動の変化につながらない方への対応を学べます
- 解決志向、ストレングス志向の実践を洗練できます

協働的な支援関係の形成へ

- セラピーが停滞しているようなケースへも、新たな視点で向き合えます
- 「その人らしい人生の実現」へと協働で取り組んでいく手法を具体的に学べます

※11/7に大野研究所主催で行われる「ベック研究所 アレン・ミラー氏に学ぶ 慢性痛の認知行動療法」に参加した方は、当WSを会員価格で参加可能です。また当WSにお申し込みの方が「ベック研究所 アレン・ミラー氏に学ぶ慢性痛の認知行動療法」に事前申込される場合、受付にて参加費が免除されます。詳しくはwebページをご覧ください。

主催：日本ブリーフサイコセラピー学会
共催：大野研究所，国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター